

**2015 Spring&Summer  
Bishu Material Exhibition  
開催概要**

- (1) 名 称 2015 Spring&Summer Bishu Material Exhibition  
(2015年春夏物)
- (2) 会 期 平成26年4月 22日(火) 13:00-18:30  
23日(水) 9:30-18:30  
24日(木) 9:30-17:00
- (3) 会 場 TEPIA 3F エキシビジョンホール  
東京都港区北青山2-8-44  
電話 03-5474-6107・6108・6109(展示会場直通)
- (4) 主 催 (公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター
- (5) 目 的

尾州地域は、世界でも有数の毛織物産地として栄えてきたが、近年、安価な輸入品の増加等により、取り巻く環境は一層厳しくなっている。こうした中、安易な価格競争から脱却し、尾州産地の特長を生かした高付加価値のものづくりを一層推進していくことが求められている。従来から試みる海外市場への尾州産素材の発信、販売促進に加え、本展示会では、付加価値の高い魅力的なものづくりを強みに、回帰基調にある国内市場において、尾州産地の力を結集して販路開拓を目指す。

「オール尾州」で結束したプロジェクトチーム15社が、トレンドコンセプトや消費者ニーズを共有し、それぞれの強みを活かして開発したクオリティの高い素材を広く発信することで、新規顧客の掘り起こしを図るとともに既存顧客との関係をより強固なものとする。更には、本展示会を通じて、尾州産地全体をアピールし、産地イメージの高揚に努め、出展企業だけでなく産地全体として更なる顧客獲得を目指していく。

(6) 事業内容

展示会場の中央部分に位置するインデックスコーナーでは、各社が共有するネリーロディ社のトレンドコンセプトを基に開発した素材約150点の展示に加え、その一部をガーメント化した製品を展示することで、アパレル・小売等に尾州の魅力を発信する。インデックスコーナーを取り囲む形で設置された小間ブース内では、各出展企業が来場者と個別の展示商談会を実施する。

- (7) 出展企業 15社
- (8) 入場料 無 料
- (9) 併 催 ジャパン・テキスタイル・コンテスト2013優秀作品展
- (10) 問い合わせ先 (公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター  
一宮市大和町馬引字南正亀4-1  
TEL: 0586-46-1361 FAX: 0586-44-7455

平成26年4月14日

## Bishu Material Exhibition

NEWS No.1

4月22, 23, 24日、TEPIAで開催

シーズン	2015 春夏
会 期	平成26年4月 22日(13:00-18:30)、23日(9:30-18:30)、24日(9:30-17:00)
会 場	TEPIA 3階エキシビションホール

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター（以下、「FDC」）は4月22日から3日間、「2015春夏Bishu Material Exhibition（BME）」を東京都港区北青山のTEPIA3階エキシビションホールで開催する。この展示会には尾州産地の素材メーカー15社が参加、2015年春夏物の新作約1,350点の生地を出展。中央のインデックスコーナーでは、FDCが提携しているパリのトレンド発信企業のネリーロディ社の情報を基に出展企業が開発した生地150点とガーメント（製品）15点を3テーマに分けて展示する。

「Bishu Material Exhibition」は今回が8回目、FDCが主催して開催する前身のジョイント・尾州（JB）東京展を含めると21回目を数え、会場を前回までの青山ベルコモンズから同じく港区北青山のTEPIAに移しての初の展示会となる。

出展各社の主力素材は別表のとおり。麻使いやからみ織など清涼感ある素材や薄くて透け感のある素材、また逆に最近のトレンドを反映して二重織などボリューム感を持たせつつコンパクトな素材が見どころとなっている。

また、出展各社に対して事前に実施したアンケートでは、同シーズンに対する販売計画（前年同シーズン金額比）は横ばいが9社、プラスが5社、マイナスが1社となっている。原料高によるコストアップや消費税の影響が懸念される一方、新規顧客の獲得による売り上げ増も期待されている。

今回の展示会ではBMEの他に、ジャパン・テキスタイル・コンテスト2013優秀作品展を併催。グランプリ以下11点の入賞作品を展示するほか、応募作品を元にアパレルデザイナーが製品化した衣装の展示も予定している。

<参考>

○前回春夏展3日間の来場者数1,403名

アパレル	508名	36.2%
小売	60名	4.3%
商社・服地卸	624名	44.5%
その他	211名	15.0%

<本資料のお問い合わせ>

(公財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター

電話 : 0586-46-1361

: 03-3475-8191 (会期中)

No.	企業名	主力素材	PR
1	岩田健毛織(株)	麻シリーズ TOPカラー、ロービング糸、リネンファンシー糸、張りのある素材	リネン、フリクション、トリスピン及びファンシーヤーンによるツイード素材の展開
		フリクション／トリスピン 原糸使いソフトな撚織、ラッセル、インレイニット素材	
		ファンシーツイード 経スラブリング、スラリット、リアン入りジャケット素材	
2	(株)ソージェイテック	リネンニット風合加工シリーズ	グループ会社であるソー、日本化繊との取組みから生まれた特殊風合のニットや織物を提案します。又、弊社の特徴でもある先染めオリジナル素材もご覧下さい。
		夏物のコクーンシルエットが可能な、特殊加工 ハリ感ニット	
		レーヨンフィラメント織物	
3	長大(株)	リネン×光沢ポリエステルツイード	光沢を意識した物作り
		マナード 空羽レジメンタル	
		モルフォ シャドーストライプ	
4	中伝毛織(株)	カラミ	ドライでハリコシもあるが、しなやかさも兼ね備え、表面は凹凸感のある組織、それに整理加工で、プラスアルファの付加価値をつけています。
		長短複合	
		ウール混強撚	
5	西川毛織(株)	モヘア素材	モヘア・麻・綿を使い、清潔感のある素材を提案します。
		水撚りリネン「AQUA LINO」	
		後加工での新風合提案	
6	日本エース(株)	天然素材	ドビー織機を用いて組織感を表現し、二重織などバラエティーに富んだ商品を提案いたします。
		複合素材	
		ストレッチ素材	
7	林実業(株)	カラミ織	薄手から中肉までの様々な組織のカラミ織を提案します。
		マザーニーズ用素材	
		ファンシーツイード	
8	(株)ヒラノ	フィラメントとスパン綿、麻、レーヨンスラブの交織素材	長繊維と天然繊維、ファンシーヤーン等、交織素材の提案
		スラリット等意匠系使いのジャカード	
		光沢感のあるツイード	
9	ファインテキスタイル(株)	ファンシーツイード	バリエーション豊富な糸を駆使した、各種先染素材を出展します。また、各色展開も見据えておりますので、リクエストお待ちしております。
		リネン高混率素材	
		長・短繊維の複合素材	
10	みづほ興業(株)	C/N バスケット織り	糸や折りでこだわった素材。自社の新加工商品
		コットンタンブラードビー	
		カラミリングボーダー	
11	宮田毛織工業(株)	シルク混、超長綿使いの高級素材	ローゲージ～ハイゲージまでの多種多様な丸編機を背景に、綿・麻・合繊などを扱い、他社にはない幅広い商品構成で提案いたします。
		麻混TOP使用の無地からジャガードまで	
		ーゲージ、ミドルゲージによる春夏素材	
12	虫文毛織(株)	ボンディング、箔加工等の後加工	複合織物、ジャガード、ニット、ラッセル、後加工物等、何でも作ります
		ファンシー	
		新しく作った糸を使ったバリエーション	

No.	企業名	主力素材	PR
13	森織物(資)	キュブラ/ポリエステル清涼感2WAYストレッチスーツ	Cu/Pe使用の2WAYストレッチ・坑ピルレーヨン糸を使用した商品を多数出品しています。
		坑ピルレーヨン(MVS)糸使いの商品	
		綿/アクリルスラブ使いのツイード	
14	(株)モーリタン	綿の強撚素材を多数展開	春夏に最適な強撚素材や異素材を組合せた複合素材を多数展示します。
		レーヨン・リヨセルとの複合素材	
		機能素材との組合せによるオリジナル素材	
15	渡六毛織(株)	ファンシーツイード	多種多様バリエーションに富んだ糸によるオリジナルテキスタイルを提案します。
		経 cup ボーダー	
		カラミファンシーツイード	

平成26年4月28日



## Bishu Material Exhibition

NEWS No. 5 (最終)

### 1社平均957点のサンプルリクエスト

シーズン	2015 春夏
会期	平成26年4月 22日(13:00-18:30)、23日(9:30-18:30)、24日(9:30-17:00)
会場	TEPIA 3Fエキシビジョンホール

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター（以下、「FDC」）は4月22日から24日までの3日間、「2015 Spring & Summer Bishu Material Exhibition（以下、「BME」）」を東京都港区北青山のTEPIAで開催した。8回目となる今回のBMEには尾州産地のテキスタイルメーカー15社が参加し、1,350点の新作とFDCが提携しているネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材171点を展示して商談を進めた。その結果、会期中の来場者は1,566名で、前回春夏展の来場者1,403名を11.6%上回り、春夏展としては過去最多となった。また15社の合計サンプルリクエスト点数は14,356点で、前回春夏展の11,190点を28.3%上回り、こちらも春夏展としては過去最多となった。

今回は会場をこれまでの青山ベルコモンズから同じエリアのTEPIAに移し、それに伴い開催時期をこれまでの5月から4月に変更したが、来場者数は前回の春夏展を上回り前回の秋冬展に迫る数字となり、その影響を感じさせないものとなった。また、原料高によるコストアップや消費税増税など、産地を取り巻く厳しい環境がある中での開催となったが、サンプルリクエスト点数でも前回の春夏展を上回り、本展示会がビジネス面でも定着していることを示す結果となった。

サンプルリクエスト数は3日間で述べ2,062社から14,356点に達し、出展企業1社平均では137社から957点となり、綿や麻などの天然素材を使った商品や、カラミやラッセル、ジャカードの商品に多く関心が寄せられた。来場者からは、「特色のある糸や加工の変化商材の多彩さは尾州産地の特徴であり、春物についてはバリエーション豊かに出揃っている。」といった声が聞かれるなど、春夏物の強化に取り組んできた成果が表れていると言える。

来場者の業種別内訳や来場者を対象にしたアンケート結果は次ページ以降の通り。来場者内訳では商社・問屋が768名で全体の49.0%を占めた。

# News Release



公益財団法人  
一宮地場産業ファッションデザインセンター

主催者のFDCは会期中に来場者アンケートを実施（回答数 601、回収率 38.4%）。結果は以下の通り。（3日間計：確報値）

## <来場目的>

トレンド把握	57.0%
商談	37.4%
その他	5.6%

## <商談>

あった	65.1%
なかった	34.9%

## <尾州産地展への来場回数>

初めて	20.6%
2-5回目	33.6%
6-10回目	23.7%
11回目以上	22.1%

## <関心素材>

あった	93.2%
なかった	6.8%

## <サンプル請求>

会場で請求した	63.3%
後から請求する	22.3%
しない	14.4%

## <来場契機>

FDCのDM	35.7%
出展企業のDM	49.6%
新聞記事	1.9%
新聞広告	1.6%
ホームページ	1.1%
SNS	0.2%
その他	9.9%

<第8回 2015SS BME の来場者の内訳>

	アパレル	小売	商社・問屋	その他	計
1日目	117名	17名	151名	49名	334名
2日目	186名	24名	284名	76名	570名
3日目	222名	26名	333名	81名	662名
計	525名 (33.5%)	67名 (4.3%)	768名 (49.0%)	206名 (13.2%)	1,566名 (100.0%)

(参考) 過去の来場者内訳 (カッコ内は構成比)

	アパレル	小売	商社・問屋	その他	計
第1回	520名(38.7%)	41名(3.0%)	576名(42.8%)	208名(15.5%)	1,345名
第2回	391名(35.4%)	52名(4.7%)	527名(47.8%)	134名(12.1%)	1,104名
第3回	451名(35.3%)	64名(5.0%)	562名(43.9%)	202名(15.8%)	1,279名
第4回	520名(40.1%)	85名(6.5%)	512名(39.5%)	181名(13.9%)	1,298名
第5回	452名(32.5%)	64名(4.6%)	646名(46.4%)	230名(16.5%)	1,392名
第6回	508名(36.2%)	60名(4.3%)	624名(44.5%)	211名(15.0%)	1,403名
第7回	575名(35.9%)	69名(4.3%)	718名(44.8%)	241名(15.0%)	1,603名

<第8回BMEのサンプルリクエスト状況>

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	172	1,013	7	18	220	1,470	12	70	411	2,571
2日目	322	2,270	37	268	366	2,889	19	122	744	5,549
3日目	304	2,159	51	262	534	3,753	18	62	907	6,236
計	798	5,442	95	548	1,120	8,112	49	254	2,062	14,356

(参考) 過去のサンプルリクエスト数推移

	出展者数	来場者数	サンプルリクエスト数
第1回(AW)	21社	1,345名	14,021点
第2回(SS)	19社	1,104名	8,967点
第3回(AW)	17社	1,279名	11,495点
第4回(SS)	15社	1,298名	10,110点
第5回(AW)	16社	1,392名	11,090点
第6回(SS)	16社	1,403名	11,190点
第7回(AW)	16社	1,603名	15,010点

この件に対するお問い合わせはFDCまで。(0586-46-1361)